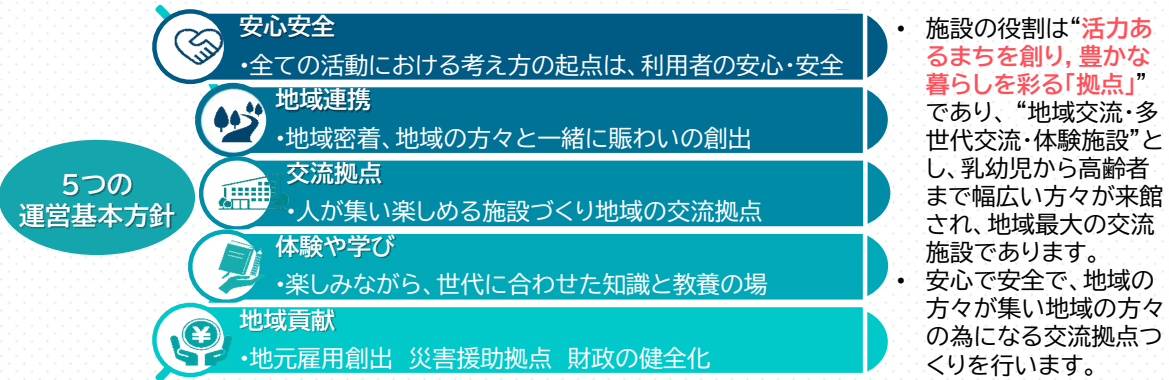


事業計画書・収支計画書・自主事業計画書 概要

運営・体制の基本方針

・公共施設であることを念頭におき、宮崎市老人福祉センター条例及び管理運営要綱をはじめ各関係法令を遵守し、「地域に親しまれ、地域の役に立ち、地域を創る施設」を弊社の運営理念とし、以下の基本方針をもって業務を遂行します。



平等な利用を伴う要望・意見・苦情への対応

- ・公の施設の管理運営を行う指定管理者として「公平」など公共性を重んじる事が重要であると考えます。公共施設であり利用者に対し公平かつ平等な対応で接し、個人を尊重し特定の個人や団体及びグループに対し、有利あるいは不利になるような取扱いを行わないよう努めます。
- ・利用者からの要望・意見・苦情等への積極的かつ迅速、公平な対応をはじめ、市民とともに運営を行うスタンスで開かれた施設運営と利用者の立場になって考えることを遵守し、誠意を持って以下の流れで対応します。

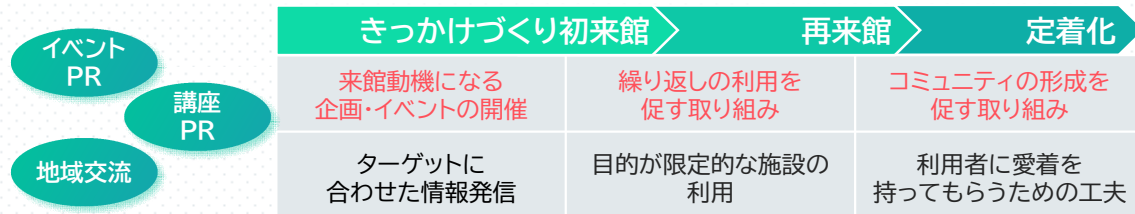
利用者の増加を図る広報の工夫

■ 広報活動の方策

・広報活動を行うにあたり、一度も利用したことのない方なのか、何度か利用したことがある方なのか、対象者の分析を行った対策が必要だと考えます。利用の段階に応じた利用者の「**きっかけづくり初来館**」⇒「**再来館**」⇒「**定着化**」の3段階を想定した広報展開を行うことで、それぞれの段階の方の課題に沿った取り組みを実施します。

【 広報活動例 】

- ・ターゲットに合わせたイベントの告知(HPやSNS、チラシ)
- ・子育て世代やターゲット層に向けた、関係施設へのPR告知
- ・地域人材や団体と協働した効果的・効率的な広報活動



## 事業計画書・収支計画書・自主事業計画書 概要

## 設置目的の理解と今後の課題

- 老人福祉法第十四条、「老人福祉センターは、地域の老人に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もっと老人に健康で明るい生活を営ませることを目的とする。」とあり、本施設は公の施設として「平等」「公平」「公正」など公共性を重んじた管理運営が最も重要であると考えます。
- 宮崎市では令和6年度、65歳以上の高齢者が**117,327人**と全体の**29.7%**と年々増加しています。増加する高齢者がいかに健康で生きがいを持って過ごすことができるかが大変重要であると考えます。サービスの公共性・公平性の観点から特定の人だけが利用する利用者の固定化が課題であり、新たな高齢者が利用しやすい施設づくりと、経年劣化に伴う施設の老朽化によって生じる設備の利便性低下をどれだけ迅速に対応できるかが今後の課題だと考えます。

## 指定期間に市が提案する指定管理料に対する提案額

## ■ 経費縮減についての考え方

- 指定管理者制度の目的である「サービス向上」「経費縮減」の相対する目的を達成する為には企業の受託実績からなる運営ノウハウが必要です。
- 本施設の運営に関する経費は、市民の税金で賄われていること、また人件費及び物価、水光熱費の高騰に伴うコスト上昇要因をかかえる中で、経費を抑制・縮減していく事は、指定管理者の責務です。

## 指定期間に市が提案する指定管理料に対する提案額

- 仕様書に記載されている通り、指定管理者として**効率的・効果的な運営**を行い、計画的に経費縮減を図ります。経費縮減の為の効率的な施設管理と運営方法を点検し、他施設で運営してきたノウハウを活かし、経費縮減につながる取組みを行います。

## ■ 収支計画表

項目	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
	2026年4月1日~	2027年4月1日~	2028年4月1日~	2029年4月1日~	2030年4月1日~	
	2027年3月31日	2028年3月31日	2029年3月31日	2030年3月31日	2031年3月31日	
指定管理料	50,912	51,546	52,180	52,536	52,971	
収入合計	50,912	51,546	52,180	52,536	52,971	
支出	人件費	24,564	25,628	26,034	26,441	26,848
	事務費	4,614	4,504	4,631	4,513	4,528
	水光熱費	8,206	8,206	8,206	8,206	8,206
	施設管理維持費	4,854	4,953	4,953	4,953	4,876
	事業所管理費	8,674	8,255	8,356	8,423	8,513
支出合計	50,912	51,546	52,180	52,536	52,971	

※ 金額は、消費時及び地方消費税を含む

(単位:千円)

## 事業計画書・収支計画書・自主事業計画書 概要

## 緊急時に対応に関して

- 施設において事件・事故・災害等が発生した場合には、施設で整備する「**緊急時の連絡フロー**」と「**緊急連絡網**」をもとに、運営事業者として定めた危機管理体制に従い、各所への迅速な報告、連絡、相談を行い対応します。
- 現場**責任者を起点**とし、まず第一に**利用者様の安全確保と救護**を行い、エリアマネージャー(会社)へ報告いたします。
- エリアマネージャーは**担当課様**及び**営業所長**へ報告。所長は**支店長**へ報告し**事業本部(本社)**へ報告する流れであります。状況に応じ現場へ駆けつけ対応に入り対応致します。
- 緊急時は営業所より30分で駆け付けられる体制をとります。
- 一方災害発生時には、**本社災害対策本部**を本部とした組織を構築し、利用者や貴市への報告等滞りなく行える仕組みで対応致します。
- 火災の際には、事前に組織している**自衛消防組織**にて、利用者の安全確保を第一に対応致します。
- 自然災害や不測の事態に備え、通常時から消防署や警察の連絡先などの一覧を整備し、緊急時には迅速に社員と連携し、通報できる体制をとります。また、年2回の**【自衛消防訓練】**を実施します。
- 天災や予測不能な災害に対しては、関係セクションへの連絡と指示による防災処置を取った上で、担当課のご指示を仰ぎます。※**現場へは携帯電話を配備致します。**

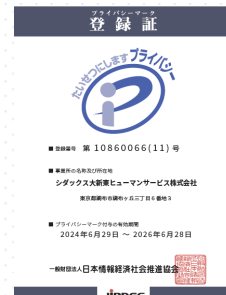
## 個人情報

## 個人情報保護対策について

- 弊社は『一般財団法人日本情報社会推進協会』のプライバシーマークを平成16年に取得し、今年で23年目を迎えます。個人情報の保護対策を強化し徹底した安全対策のもと業務を遂行し利用者から安心・信頼される施設運営を目指してまいります。

## 個人情報保護体制

- 情報の安全管理を遵守することが企業活動の基本であるとともに、企業の社会的責任であると認識し、個人情報の保護を企業活動における最重要事項のひとつと位置づけ、情報の適切な管理を行っております。業務遂行にあたっては個人情報保護関係法令および「個人情報取扱特記事項」を遵守した上で、弊社営業所長を個人情報保護責任者とし個人情報の徹底を指導してまいります。



## 雇用に対する基本方針

- 現代の日本社会は少子高齢化、人口減少による「**人材リソースの課題**」。今後さらに拡大すると考えられます。一方自治体BPO事業(自治体アウトソーシング)においては「**地域活性**」の要素も非常に高く、地元における**雇用創出**も課せられていると認識しております。地元における雇用の創出と人材活用。働き方に応じた待遇やキャリアアップによる人材育成が求められていると認識しております。
- それを踏まえ弊社は「**地元雇用促進**」「**待遇改善・キャリアアッププランによる人材確保**」を重視した採用を進めて参ります。弊社における昨年度の**継続雇用率は95%**、**地元雇用率も85%**であります。

## 環境配慮・就労支援の取組み

- 維持管理企業は**ISO14001認証取得企業**です。ISO14001に基づく環境方針を踏まえ、本施設維持管理業務に取り入れていきます。本社管理担当が本施設従業員と連携して、業務を通じての環境配慮啓蒙を行います。
- 現在、弊社全体の障がい者雇用率は2.1%となっております。これは、障がいのある方々が働きやすい環境づくりを推進し、多様な人材が活躍できる職場を目指してきた取り組みの一環です。引き続き、法定雇用率の達成および超過を目指すとともに、誰もが能力を発揮できる職場環境の整備に努めます。

## 事業計画書・収支計画書・自主事業計画書 概要

## 提案自主事業(イベント・講座)

- ・自主事業については、現在実施おります事業を継承しつつ、弊社のオリジナル事業を追加し「**集客増・顧客満足増・交流の活発化・学びの提供**」を行い、施設の全体の**利用者の増加**に努めます。

## 弊社オリジナルイベントの提案

## 弊社オリジナル講座の提案

事業名	目的	回数	事業名	目的	回数等
発表会	交流事業	年2回	朝の体操	学び・体験	月～金
段ボール迷路	学び体験	年3回	ちよっくら体操	学び・体験	月～金
食育+対応	学び・体験・健康増進	年2回	朝の歌	学び・体験	月～金
エルダーシステム	健康増進	月1回	脳トレプリント	学び・体験	月～金
みんなの会議	学び体験・交流事業	年2回	ぬり絵	学び・体験	1回/月
ファミリーフェスティバル	文化事業・交流事業	年1回	書道練習会	学び・体験	3回/年
七夕	文化事業・交流事業	年1回	スマホ勉強会	学び・体験	1回/年
夏まつり	文化事業・交流事業	年1回	高齢者クイズ大会	学び・体験	1回/年
敬老イベント	文化事業・交流事業	年1回	災害時避難講座	学び・体験	2回/年
文化祭	文化事業・交流事業	年1回	心肺蘇生法	学び・体験	1回/年
ハロウィン	文化事業・交流事業	年1回	交通安全・特殊詐欺等の被害防止等の講座	学び・体験	1回/年
クリスマス	文化事業・交流事業	年1回	高齢者福祉・地域包括ケアシステム	学び・体験	1回/年
お正月あそび	文化事業・交流事業	年1回			
節分豆まき	文化事業・交流事業	年2回			
ひな祭り	文化事業・交流事業	年1回			